

社会資本総合整備計画

おぎ ちゅうしん きよてん ちく
小 城 中 心 拠 点 地 区 の 賑 わ い の 再 生

平 成 28 年 1 月

佐 賀 県 小 城 市

交付金の執行状況

(単位:百万円)

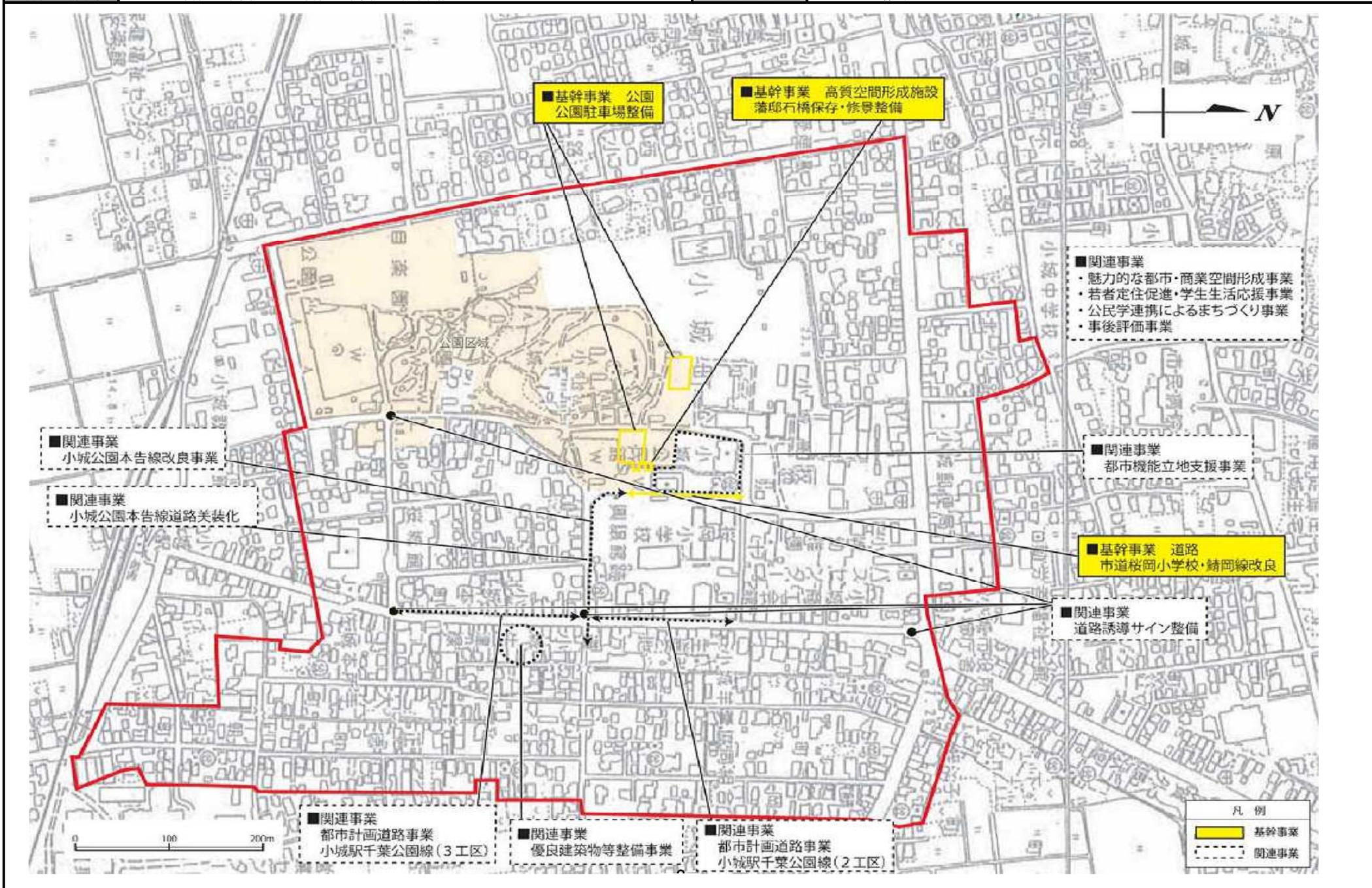
	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。

参考図面

計画の名称	小城中心拠点地区の賑わいの再生	交付対象	小城市
計画の期間	平成28年度 ~ 平成29年度 (2年間)		



(参考)年次計画

(事業費:百万円)

基幹事業								
事業	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
都市再生整備計画事業	小城中心拠点地区	小城市	115.0	49.0	66.0	0.0	0.0	0.0
計			115.0	49.0	66.0	0.0	0.0	0.0
効果促進事業								
事業	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計			115.0	49.0	66.0	0.0	0.0	0.0
累計進捗率 (%)				42.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称: 小城中心拠点地区都市再生整備計画 事業主体名: 小城市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	<input type="radio"/>
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	<input type="radio"/>
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	<input type="radio"/>
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	<input type="radio"/>
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	<input type="radio"/>
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	<input type="radio"/>
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	<input type="radio"/>
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	<input type="radio"/>